

参考値

福島第一原子力発電所敷地内外における降下物中の放射性物質の核種分析結果

< 参考資料 >  
 2016年5月26日  
 東京電力ホールディングス株式会社

	採取地点		採取期間		試料濃度(Bq/m <sup>2</sup> ) (半減期)		
			自	至	I-131 (約8日)	Cs-134 (約2年)	Cs-137 (約30年)
福島第一原子力発電所	①	環境管理棟	2016年4月1日 13時10分	2016年5月2日 11時05分	ND	17	75
福島第二原子力発電所	⑫	情報棟	2016年4月1日 14時35分	2016年5月2日 10時15分	ND	ND	ND

※ Bq/m<sup>2</sup>=MBq/km<sup>2</sup>

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値(I-131が約55Bq/m<sup>2</sup>、Cs-134が約7.9Bq/m<sup>2</sup>、Cs-137が約8.3Bq/m<sup>2</sup>)を下回る場合は、「ND」と記載。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。